

議会 だより

したら

73号
令和6年
2月8日発行



付替え設楽根羽線
一部供用セレモニー



もくじ

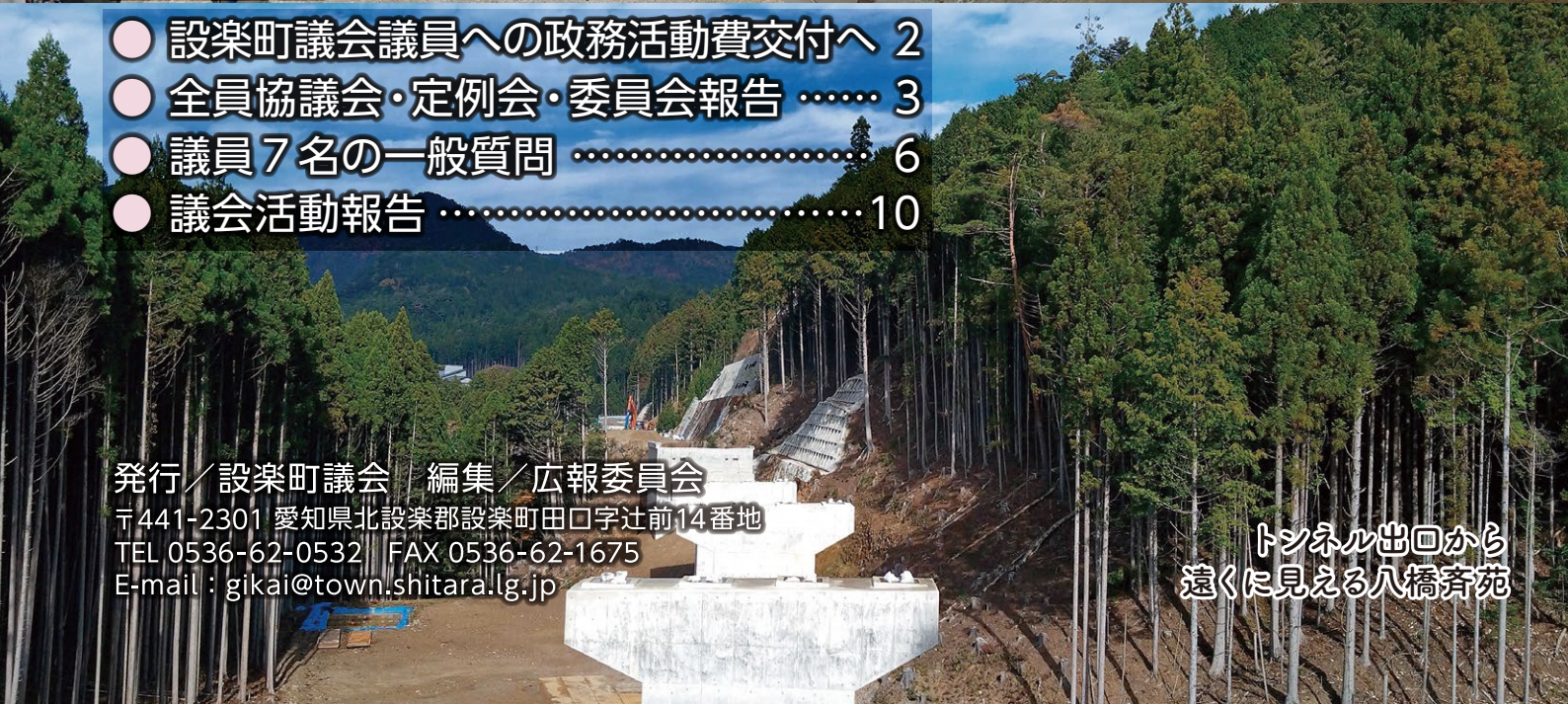


トンネルで遊ぼうイベント

- 設楽町議会議員への政務活動費交付へ 2
- 全員協議会・定例会・委員会報告 3
- 議員7名の一般質問 6
- 議会活動報告 10

発行／設楽町議会 編集／広報委員会
〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字辻前14番地
TEL 0536-62-0532 FAX 0536-62-1675
E-mail : gikai@town.shitara.lg.jp

トンネル出回から
遠くに見える八橋齊苑



郡内では初!

設楽町議会議員への政務活動費交付へ

令和6年4月より年額12万円(月1万円相当額)

令和4年度に行われた、設楽町特別職報酬等審議会の提言を受け、議員で検討を続けてきた政務活動費が、令和6年4月から交付されることとなりました。

今まで以上に、議員活動や政策実現に向けた活動の充実が期待されると同時に、その活動の透明性も図られます。

令和5年第4回定例会 発議第7号 可決

設楽町議会政務活動費の交付に関する条例の制定について

設楽町議会議員の町政に関する調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付するため、条例を制定する。

ここが知りたい 政務活動費 Q & A

① 政務活動費とは、どのような経費ですか?

町政に関する調査研究その他の活動のために必要となる経費です。調査研究、研修、広報、広聴、要請・陳情活動、会議、資料作成、資料購入に要する経費に使うことができ、これ以外に充てることはできません。

② 交付額と交付時期は?

毎年4月1日に在籍する議員に対し、年額12万円を交付します。年度途中で任期終了の場合は、該当年度の4月から任期満了の月までの月額を乗じて得た額を交付します。

③ 交付には申請が必要ですか?

政務活動費の交付を受けようとする議員は、毎年4月10日までに、町長に対し、議長を経由して申請しなければなりません。

④ 収支報告書の提出・保存はありますか?

別に定める様式により、政務活動費に係る収入及び支出の報告書を作成し、領収書の写し等を添付して議長に提出しなければなりません。なお収支報告書は、提出期限の日から起算して5年を経過するまで保存しなければなりません。また、提出された収支報告書は、町ホームページ等で公表します。

⑤ 政務活動費を返還する場合がありますか?

交付された額に残金がある場合は、収支報告書の提出と同時に該当残金を返還しなければなりません。

第6回 全員協 議会(11月)

11月21日に全員協議会を開催し、協議事項2件を審議しました。

- ・田口小学校給排水管更新工事の変更契約について
- ・人事院勧告について

第4回 定例会 (12月)

12月4日から12月19日までの16日間の会期で開催しました。

4日は7名の議員の一般質問、議案の上程、説明、採決及び各委員会への付託を行い、7日に総務建設委員会、11日に文教厚生委員会、13日に設楽ダム対策特別委員会を開催しました。最終日の19日には各委員会に付託された議案の審議結果の報告、採決を行うと共に追加上程された議案の審議、採決を行いました。

件名	結果
議案 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 規約変更1件、工事請負契約変更1件、条例改正5件、条例制定2件 (議員発議) / 計9件 ①東三河広域連合規約の変更について ②工事請負契約の変更について(田口小学校給排水管更新工事) 条例改正 ③設楽町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例 ④設楽町職員の給与に関する条例 ⑤設楽町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例 ⑥設楽町国民健康保険条例 ⑦設楽町手数料 条例制定 ⑧設楽町議会議員の請負の状況の公表に関する条例 ⑨設楽町議会政務活動費の交付に関する条例	渡邊方子氏 → 全員賛成で適任 ①～⑧ 全員賛成で可決 ⑨ 賛成多数で可決(8:1)
令和5年度補正予算 一般会計、2特別会計及び2事業会計 / 計6件 ①一般会計(第4号) ②国民健康保険特別会計(第2号) ③津具財産区特別会計(第2号) ④簡易水道事業会計(第2号) ⑤下水道事業会計(第2号) ⑥一般会計補正予算(第5号)	①～⑤ 全員賛成で可決 ⑥ 賛成多数で可決(8:1)
陳情 陳情1件 介護、福祉、医療など社会保障の施策拡充についての陳情書	賛成多数で趣旨採択(6:3)

総務建設 委員会

12月7日開催 / 付託事件5件(議案5件)を審議し、付託された議案はすべて「原案どおり可決すべき」と決しました。
 主な質疑は以下のとおり。

- ・設楽町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

Q 診療所の医師と企画ダム対策課の専門官は、一般職員か。

A 一般職員ではなく、会計年度任用職員であり、報酬額については別に定めている。

Q 医療職給料表が適用されているのか。

A 医療職給料表は適用されていない。

文教厚生 委員会

12月11日開催 / 付託事件5件(議案5件)、陳情1件を審議し、付託された議案はすべて「原案どおり可決すべき」、陳情1件は「趣旨採択すべき」と決しました。
 主な質疑は以下のとおり。

- ・設楽町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

新しい保険料免除の届出

Q 令和6年6月1日より、出産する被保険者の産前産後期間相当分4ヶ月の保険料を免除する措置が設けられ、新たな届出書の提出が必要となるが、母子手帳交付の届出と併せて2つの届出が必要となるのか。

A 妊娠の届出は従来どおり保健センターで行い、それとは別に国民健康保険の新たな書類を提出していただく必要がある。

Q 両方の書類の提出が1回で済むように、保健センターで一括で受け付ける体制をとれないか。

A 特に不都合はないと思うので、保健センターと連携していきたい。

・令和5年度設楽町一般会計補正予算(第4号) 【文教厚生委員会所管】

小中学校閉校記念式典

Q 閉校記念式典の予算が、津具中学校1178万円、田峯小学校600万円と金額に差がある理由は、

A 各地区の有志の実行委員の方々が、協議、調整、検討され積み上げ具体化されたものが結果として、この数字になった。

Q 過去、町内の小中学校閉校時の記念式典に費やされた事業費はいくらか。

A 平成8年度の清崎・三都橋・豊邦小学校の記念式典の決算は、記念品、会場設営、冊子作成等で1589万円の支出、平成12年度の田口・清嶺・名倉中学校の統合時の決算は、2051万円の支出であった。

Q 田峯小学校と津具中学校の記念誌を配布する対象はどこまでか。

A 田峯地区87世帯、津具地区467世帯のそれぞれの地区に行き渡る数に加えて、町外在住者で申し込みのあった方。

Q 閉校記念式典の費用の積算根拠は。

設楽ダム 対策特別 委員会

12月13日開催 / 所掌事務の調査を行いました。

設楽ダム建設事業と愛知県ダム関連事業について国土交通省と愛知県からの説明を受け質疑を行い、その後、国道257号付替道路4号橋工事現場への現地視察を行いました。主な質疑は以下のとおり。

豊川水系対策本部への質問

Q 栗島川で小水力発電を行いたいとの要望のある民間事業者が、愛知県と設楽町に調査依頼を出し了解を得たとのことであるが、どのような内容を把握し、対応をされたのか。

A 〈水系〉新城設楽建設事務所設楽支所管理課が担当していると思うが、どの様な対応をしたのかは現時点では把握していない。内容を確認して報告したい。

・ A 積み上げの中でこうした額になったが、無尽蔵に支出しない為に、公費支出の上限を600万円に定めた。津具中の超過分については、津具財産区からの繰入で、地元の調整をいただいている。

・ Q 記念誌など余分な支出でない限り、全額を町費で賄い財産区から特別に繰入れる必要はないと思うが、なぜ600万円という線引きが必要なのか。

・ A 前例として、旧設楽町立小学校3校の統合による記念式典事業費が1500万円であったので、1校500万円と換算し、現在の物価の上昇を勘案して1校600万円とした。

・ Q 財産区からの1事業の補助は100万円と理解している。今回は財産区から1事業600万円近くを繰入れることになるが、この金額に問題はないか。

・ A 津具地区の閉校記念事業実行委員会から、津具財産区に金額を考慮して補助の要望をした結果である。

高齢者補聴器購入補助

・ Q 6名の高齢者の補聴器購入補助に、片耳5万円、両耳で一人当たり10万円の補助であれば補正額は60万円となる。補正額85万1000円の内訳を伺う。

・ A 補聴器の補助額の中に補聴器の耐用年数期間中の各年1回限り上限1万円以内の補聴器修理補助があり、それへの補助も含まれている。

つぐグリーンプラザ修繕

・ Q つぐグリーンプラザのエレベーター点検修理の詳細を伺う。

・ A インバーターユニット（乗り心地を良くする基盤）故障のため、その修繕分である。

スクールバス運行委託

・ Q 国道420号線の道路陥没で、町営バスが運行中止となったが、その間、臨時便は何回運行されたのか。

・ A 時間にして43時間、平日22時間、休日21時間の運行を行った。

Q 豊川の親水護岸工事の地元説明会では、岩掘削の可能性もあるとのことであった。工事の振動で家屋への影響も予想されるが、事前に調査等を行う予定はあるのか。

A 今年度は、乗り入れ道路を作るだけの工事で岩掘削の予定はないが、岩掘削の必要な時には、必要な事前調査を行う。

設楽ダム工事事務所への質問

Q 川向東堂神社は、国道改修に伴う進入路等で支障となるため、補償の対象になるとの話を聞いているが進捗状況を伺う。

A 今年度は、付替道路の調査設計を行っている状況で、用地買収の場所が確定次第、補償調整を進める。

Q ダム湖に沈む場所の山林の伐採が、まだまだ残っていると思うが、どのような計画で伐採していくのか。

A 伐採工事は毎年発注していく予定である。伐採場所が偏らないように注意しながら発注していく。

Q 町民は「ダムだより」で工事に対する理解を深めているが、どの業者がどこの工事を担っているのかが分かるものを配布してほしい。

A 図面に請負業者を整理したものを作成して、定期的にお知らせするようにしたい。

Q 去年は付替えの滝瀬橋にクリスマスのイルミネーションがあったが、今年も実施するのか。

A 工事現場を利活用するというので、今後も出来ることをやっていきたい。

Q ダム本体の工事が見られる展望台は、いつでも行くことができるのか。

A 現在も開放しており、見学は可能だが、車両の侵入は禁止しているので徒歩でお願いしたい。



新設楽大橋 4号橋工事現場から見える現設楽大橋 ▶

財政健全化について問う

質問 一般会計・特別会計の当初予算の住民への説明はどのように行っているのか。

財政課長 周知は広報誌、ホームページへの掲載や、地区懇談会で説明している。

質問 財政調整基金の使い道は。

財政課長 財源不足の場合、災害時、緊急時の支出に備え積立てている。

質問 財政健全化比率の赤字比率の今後の見通しは。

財政課長 これまで赤字の数値はなく、今後も適正な財政運営をする。

質問 ダムの工事延伸に伴う800億円追加予算で町への還元は。

財政課長 町内事業者がダム工事を受ける以外、町に直接的な還元はない。

質問 公共施設の廃止、地区移譲で財源の確保は。

財政課長 R8年度末までに、施設の廃止、地区移譲及び複合化する施設は26箇所ありR9年度以降で年間3100万円減少を見込み、R4年度までに6ヶ所取り壊し年間1160万円減少している。

質問 公共施設維持の行政サービスの経費は、使用料、税金であるが、公平性が確保されているか。

財政課長 公平性は確保されている。使用料は財政状況も厳しくなり、料金体制を検討する。

質問 ダム関連事業終了後の町債借入額は定額3億円とあるが、町民への影響は。

財政課長 町の財政規模を考慮した借入額で借入、返済のバランスを考えており大きな影響はない。

質問 国の物価高騰対策の所得税、住民税の減税より、社会保障費の減額の方がよいのではないか。

財政課長 物価高騰対策は、国の施策であり町も実施する。恒久的な財源が見込まれるのなら、社会保障費の減額も効果はある。

質問 地方交付税の収入見込額を始め、R6年度予算の収支見込みは。

町長 国、県の財政施策の動向を精査し、新しい補助制度の創出が必要となれば、現在ある補助制度の統合・廃止などをしながら検討していく。



原田 純子 議員



QRで動画で見よう!

高齢者のごみ出し支援について

質問 現状では、設楽町でごみ出し支援事業の利用対象者は、要介護認定を受けた方・身体障害者手帳及び精神障害者手帳の交付を受けた方・療育手帳の交付を受けた方、他に対象となるのは「その他町長が必要と認める者」となっているが、その対象者の条件とは。

町民課長 「その他町長が必要と認める者」には、ケース毎によるが、要支援者も含まれる。

質問 介護認定から外れた高齢者でも、身の回りの動作が困難なケースがあり、その他にも様々な事情でごみ出しが難しい場合もある。そのような要支援者以外の「その他町長が必要と認める者」の対象者の条件は。

町民課長 ごみ出しが出来ない方も対象になる。その場合は申請後、その方の条件、環境等を考慮し、町で判断する。

質問 NPO法人北設楽福祉支援センターが、令和5年10月から高齢者のごみ出し支援事業を開始された。この様に各地区で自分たちも行動したいという方々や団体が生まれる可能性も含めて、きめ細やかな対応をお願いしたい。

教育長 高齢者ごみ出し支援事業は、特別交付税の対象になり財源の一部が補てんされるので、沢山の団体の参加があれば財源が増える。この事業は、地域包括ケアの1つで、皆で高齢者等の見守りをしながら助け合いをしていきたいと思いますという主旨で始めたものである。



今泉 吉人 議員



① スマホで撮って
② 議会動画へ

QRで動画で見よう!

WRCの総括・評価と次期開催に向けて

質問 予算執行状況の詳細内訳（歳入と歳出）は。

企画ダム対策課長 歳入はチケット売上収入617万円。歳出は観戦会場設営等委託料619万円、印刷など需用費177万円、関連資材消耗品費152万円など総計975万円の見込みである。

質問 町の魅力発信と経済効果は。

企画ダム対策課長 道の駅したらでは、通常より400名の来場者増加。公式プログラムの冊子に設楽町の魅力を発信でき経済効果はあった。

質問 地元住民や外部来町者の評価や賛否意見を把握しているか。

企画ダム対策課長 多くのボランティアの協力があり、現地でのトラブル等はなかった。無料観戦エリアは主催者側の意向で設置できず、代わりにパブリックビューイングを設置した。

質問 町の独自色を出したアピールをできないか。

企画ダム対策課長 町主催ではないため難しいが、コース設定等の要望はお伝えしていく。

ごみ出し支援の充実とボランティアごみ袋の導入を

質問 ボランティア袋や紙おむつ専用袋の導入を考えないか。

生活課長 従来通りの指定ごみ袋で対応する。

質問 田原市「ごみ分別アプリ：さんあ～る」のような配信検討を。

生活課長 経費も低額であり、導入に向けて関係構成町村に働きかけたい。

町長 ごみ出し支援については、お互いに支え合うことが大事だと思う。



田口宝保育園の公立化への現状は

質問 宝保育園の公立化についての保護者への説明や同意はどうなっているのか。

町民課長 6月と10月に令和7年4月の公立化や統廃合に向けた説明を保護者に行った。また、10月は宝保育園のみではなく、町内の保育園保護者に説明を行った。

質問 宝保育園の園舎や土地は、公立化によりどうなるのか。

町民課長 宝保育園を利用すれば園舎は無償譲渡、土地は使用貸借という方向で考えている。

質問 園舎建設時の国庫補助金は、公立化により返還義務は生じるのか。

町民課長 引き続き園舎を利用する時は、返還義務は生じないが、令和7年4月から使われないと3年分の2千万円弱の返還が必要となる。

質問 現在、宝保育園に働いている職員の処遇や待遇はどうなるのか。

町民課長 経験豊富な職員の方々ではあるが、町の職員とすることは難しい。会計年度任用職員としてなら採用は可能だ。

質問 宝保育園の公立化と同時に3園にすると説明しているが、どの保育園を統合するのか。

町民課長 どこの保育園を統廃合するかについて、方向性を今後保護者に示していく。

質問 令和7年4月まで期間がないが、いつまでに方針を定めるのか。

町長 保護者へアンケートを取り、その結果に基づいて年度内に方針を固めたい。



設楽町の高齢者政策について

質問 高齢者福祉の先進地である群馬県高崎市で実施されている「介護SOSサービス」や「高齢者安心見守りシステム」を町として導入、或いは東三河広域連合に協力を求めているかどうか。

町民課長 家族などの介護ができない状況には有効な手立てだと考えるので、広域連合への要望を含め検討していきたい。

質問 単身の高齢者の外出が非常に困難になっているが、対応はどうなっているのか。シニアカーへの町独自の補助を行っているかどうか。

町民課長 福祉移送サービスを実施しているが、対策として十分とはいえない。シニアカーのニーズが高まれば検討していきたい。

質問 高齢者への調査を今より頻繁かつ広範に行い、福祉の具体的なニーズを掴む努力をしなければいけないのではないかと。

町民課長 今後は、可能な限り踏み込んだ調査を行ってしていきたい。

質問 町の高齢化率の上昇と財政状況を考えると、介護保険の任意事業制度を有効に使うべきではないかと。

町長 前提として介護人材の不足という大きな課題があるが、課題を解決していく中で様々な提案をし、皆さんが安心して暮らせるというところに結びつけていきたいと思っている。



七原 剛 議員



① スマホで撮って
② 議会動画へ

QRで動画で見よう!

買い物困難者への支援を



田中 邦利 議員



QRで動画で見よう!

質問 車の運転免許返納者の増加とともに、食料品などの買い物が困難な人が増えている。買物弱者の問題を解決することは避けて通れない。

町民課長 対策を実施することは重要と考える。

質問 町民の買い物をする場、近くの商店の確保は町としても努力すべき。

産業課長 存続できる施策、相談・支援できる体制を整えたい。

質問 地元の商店で、新たな食材配達サービスを始める動きがある。助成する考えは。

町民課長 どの方法が良いサポートになるか考えている。

質問 買物弱者対策の中心となるのは、移動手段の確保だ。福祉タクシー、移送サービスの利用で介護認定の制限を外せないか。

町民課長 需要が大きくなりすぎる。制限解除は慎重に検討。

質問 基本料金500円を引下げて買い物に出かけやすい環境を。現在の料金体系の50Km未満を、町内数キロの移動距離に合わせた料金設定に。

町民課長 より低料金になるような仕組みは財政部局とも相談して考える。

質問 地域住民の助け合いによる「買い物支援制度」を創設する考えは。

町民課長 将来の有効な手段の一つではある。

町長 買物弱者支援は考えなくてはならないが、どこでそのお金を捻出するかだ。一緒に考えてもらいたい。移動支援をボランティアでやっていただければ、一生懸命考える。

設楽町の森林計画について

質問 山林の手入れが進まないことによる、住宅や道路への日照時間が短くなっている現状を把握し、対策をとる考えはあるか。

産業課長 小規模な森林所有者が多いため、対策が進まないが、小規模森林整備への支援を考えていきたい。

質問 例として、尾根の木をすべて広葉樹に植替え夏は葉が茂り日影を、冬は葉が落ち日照時間の確保を、落ち葉は栄養度の高い土となり木々の成長を促し保水力の高い災害に強い山になる。実を付ける木々を植えることで鳥獣の餌も確保され農作物への被害が減り、なおかつ四季折々の景色による観光資源化というような、一つの事業で沢山の効果が上がるような施策を田口高校生も絡めて事業化する考えはないか。

産業課長 町では森林の機能を維持しながら、木材の安定供給を図る循環型林業を目指している。

町長 樹種転換を図っていく必要があると思っており、田口高校の魅力化を進める中でサテライトキャンパスの構想も持っている。まずは北設3町村一緒に包括の協定を結びたいと思っている。

質問 設楽町といえば「何」といったような町民全体の共通目標に向かって計画を立てる事がいいのでは。

町長 私も感じている。アウトドアのまち設楽、という構想はある。



村松 純次 議員



① スマホで撮って

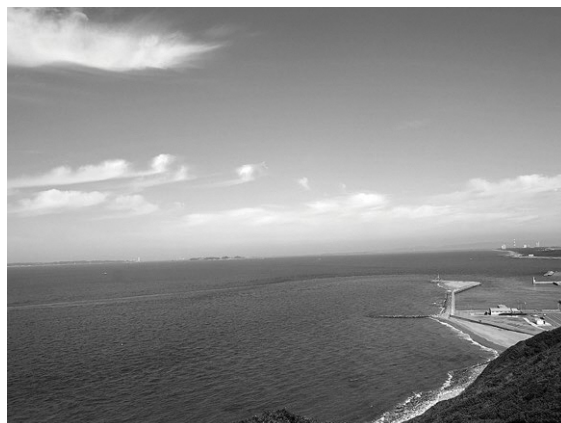


② 議会動画へ

QRで動画で見よう!

田原市議会・設楽町議会議員交流会

令和5年10月23日(月)、田原市において、田原市議会議員との交流会が開催されました。伊勢湾海上交通センターを見学し、普段見ることのできない海上交通の管制についてご教示いただきました。天気にも恵まれ屋上から伊勢湾の素晴らしい景色を見ることができました。





議会活動報告

10月

- 3日 議会活性化委員会
- 5日 北設楽郡中学校駅伝競走大会
協働のまちづくり研修
- 6日 自衛隊豊川駐屯地勉強会・情報交換会(豊川市)
- 19~20日 東三河広域連合福祉委員会視察(栃木県・群馬県)
- 23日 田原市議会との交流会(田原市)
- 24日 協働のまちづくり研修
- 25日 愛知県町村議会議長会定期総会(名古屋市)
例月出納検査
- 27日 付替え設楽根羽線一部供用セレモニー
- 28日 田原市制施行20周年記念式典(田原市)
- 30日 三遠南信地域市町村議会
議長協議会総会(浜松市)
三遠南信浜松湖西豊橋道路
建設促進議員協議会総会(浜松市)
三遠南信サミット(浜松市)
- 30~31日 町村議会議員特別セミナー(滋賀県)
- 31日 北設楽郡町村議会正副議長会議(東栄町)

11月

- 1~2日 東三河広域連合みらい広域委員会
視察(京都府、滋賀県)
- 4日 豊川駐屯地創立73周年祭
- 6日 議会運営委員会
- 7日 議会活性化委員会
- 8~10日 町村議会議員研修(滋賀県)
- 9~10日 愛知県町村議会議長会
行政視察(福島県)
- 13日 全国過疎地域自立促進連盟総会(東京都)
- 14日 国会議員要望活動(東京都)
- 16日 東三河広域連合福祉委員会(豊橋市)
- 21日 議会全員協議会
- 22日 愛知県との行政連絡会(名古屋市)
- 24日 北設楽郡町村議会正副議長会議(豊根村)
- 27日 あいち県民の日記念式典(名古屋市)
- 28日 議会運営委員会
例月出納検査
- 29日 町村議会議長全国大会

12月

- 4日 議会定例会(第1日)
- 7日 議会総務建設委員会
- 11日 議会文教厚生委員会
- 13日 議会設楽ダム対策特別委員会
- 15日 議会運営委員会
- 19日 議会定例会(第2日)
- 22日 奥三河ビジョンフォーラム決算総会(新城市)
- 25日 例月出納検査
- 26日 新城防火協会年末役員懇談会(新城市)



3月定例会 の日程(予定)

場所：設楽町役場 議場
時間：午前9時から

- 3月4日(月) 開会・町長施政方針・
教育長教育方針・提案説明
- 3月13日(水) 設楽ダム対策特別委員会
- 3月15日(金) 一般質問
- 3月18日(月) 総務建設委員会
- 3月21日(木) 文教厚生委員会
- 3月26日(火) 委員長報告・討論・採決・閉会

(設楽ダム対策特別委員会は午前9時30分から)(日程は変更になることもあります)

広報編集委員 委員長：村松純次 委員：七原剛 原田直幸 原田純子 村松一徳